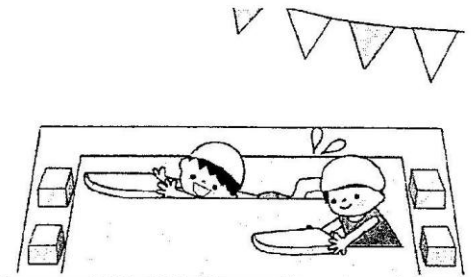


ほけんだより《プール号》

貝塚市立 東山小学校
ほけんしつ NO.11
平成24年 6月13日



学校水泳についてのお知らせ

本校では、もうすぐ学校水泳が始まります。保護者の皆様には本日お配りした「学校水泳のお知らせ」と、以下のことを中心に、お子さまの健康管理・観察をお願いします。

★水泳までに診てもらってほしいこと★

眼科検診・耳鼻科検診などで結果のお知らせをお渡しした児童、皮膚に湿疹などの症状がある児童、心臓や腎臓その他の疾病があり、病院で診てもらっている場合は、一度かかりつけのお医者様に、「プールに入って良いかどうか」を聞いて頂けたらと思います。 ※入っても良い場合は、気をつけなければいけないことなども併せて聞いてください。 ※

① 心臓、腎臓に疾患がある児童

② 皮膚疾患がある児童

じくじくした傷、とびひ、水いぼ、皮膚炎を起こしている場合、アトピー性皮膚炎の症状が出ている場合など

③ 眼科、耳鼻咽喉科疾患のある児童

①から④に当てはまる児童についても、

* 治療済み、すでにご連絡を頂いている

* お医者様より「プールに入って良いですよ」と許可がある 場合は入水できます。

※入水の際に配慮しなければいけないこと等あれば、学校までご連絡ください。

※提出していただいた診断報告書が治療中だった場合は、こちらからも、ご連絡させていただきます。

*これは本人がプールに入ることによって、その症状が悪くなるのを防ぐためです。もちろん病気によっては人にうつすものもありますので、お医者様の許可をもらってから、元気に水泳の授業を受けてほしいと思います。安全で楽しい学校水泳を実施するために、ご協力よろしくお願いたします。

楽しい水泳学習のために



睡眠時間はたっぷり



朝ごはんはしっかりと

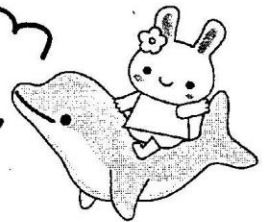


つめは切ってあるかな



耳そうじをしましょう

後日、学校から「水泳健康カード」を配布させていただきます。下記にある項目も参考にしながら、プールがある日は、朝お子さまの健康観察をよろしくお願いたします。



プールカードはここを押し前に... 保護者の方による健康CHECK!

1. 顔色は普通ですか?
2. 睡眠は充分にとれましたか?
3. 朝食はしっかりと食べましたか?
4. 目・鼻・のび・耳に異常はありませんか?

安全で楽しい水泳の授業のために

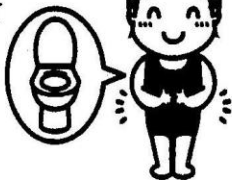


5. 下痢はしていませんか?
6. ジェクジェクした傷はありませんか?
7. 爪は短く切られていますか?
8. 熱はありませんか?

保護者の方のご協力をお願いします!

プールで注意してほしいこと

- プールに入る前にはトイレにいておきましょう。



- プールの前後にはシャワーで十分、体を洗い流しましょう。



- プールに飛び込まない。



- プールのまわりを走らない。



- ゴーグルは清潔なものを使いましょう。



- 友だちとふざけない。



- 調子が悪くなったらすぐに先生にいきましょう。

- タオルやクシの貸し借りはさげましょう。

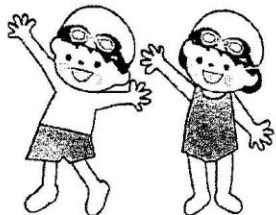


じどう 児童のみなさんへ

水泳は、体を鍛えるのによいスポーツですが、水の中での運動なので、ひとつ間違えば悲しい事故につながります。

1人1人が気をつけて、みんなが楽しくできる水泳学習をしていきましょう。

当日までに、体の調子を整えておきましょう。



プールなどで感染しやすい病気について

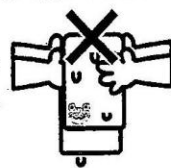
咽頭結膜熱（プール熱）

アデノウイルスというウイルス感染による感染症です。プールを介して感染することが多いことから「プール熱」とも呼ばれます。高熱、のどのはれ、結膜炎をとまない、カゼにも似た症状があらわれます。また、首のリンパ節がはれ、押すと痛みます。



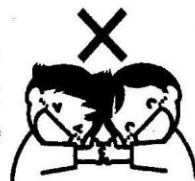
流行性角結膜炎（はやり目）

主に手を介した接触により感染し、別名「はやり目」とも呼ばれる病気です。充血、目やに、ごろごろとした異物感のほか、発熱をとまなう場合もあります。予防法は、病人に接触しないようにして、手をよく洗い、タオルの共有をさけることです。感染力が強いので、かかった場合は他人にうつさないように注意しましょう。



アタマジラミ症

アタマジラミは頭部に寄生する吸血性昆虫です。体長2～3ミリ、平べったい卵円形をしており、ノミ類のようにとんだり跳ねたりしません。タオルやクシ、ヘアブラシの共有などにより感染します。子ども同士で頭を寄せ合ったり、じゃれあって遊ぶことでも、互いの頭髮が接触するため感染します。



伝染性軟属腫（水いぼ）

1～10ミリ大の白色のいぼができる病気です。かゆみをとまないますが、ひっかくとつぶれて他の部位に広がるため、注意が必要です。プールではビート板などを介して、感染することがあります。特にアトピー性皮膚炎の子どもには感染しやすい傾向があります。



伝染性膿痂疹（とびひ）

黄色ブドウ球菌やレンサ球菌による皮膚の感染症で、水ぶくれやかさぶたができ、それが“飛び火”のように広がっていく病気です。かゆみや痛みをとまなうことがあるため、ひっかくことで、水ぶくれをこわしてしまわないよう、注意が必要です。



急性出血性結膜炎（アボロ病）

主にエンテロウイルス70（EV70）とコクサッキーウイルスA24変異株（CA24v）というウイルスによって引き起こされる病気です。眼の痛みや、目やに、結膜の充血などが起こり、特に結膜下出血をとまなうことが多いのが特徴です。

涙や、目やにに触れた手などから感染するため、流行性角結膜炎と同様に、手をよく洗い、タオルの共有はさけるようにしましょう。